

北区実施プラン 2008

北区は、2008年度の運営方針「北区実施プラン2008」を策定しました。「市民が主役のまちづくり」を進めるため、このプランに基づいて、区民の主体的なまちづくり活動を支援するとともに、区役所の行政サービスの向上や、2006年に区が提唱した「北区スローライフ宣言」のテーマに沿って、地域の特性を生かしたまちづくりに取り組んでいきます。

今月は、北区実施プランの5つの「重点取組項目」を中心に、北区が取り組むさまざまな事業についてお伝えします。

1. 区民が主体の活力ある街



新琴似小児童が体験した「子ども広報記者」

◆「北区こどもホームページ きたーくのなぞ」を活用して、子どもたちのまちづくり活動や歴史と文化への関心を高めます。

◆子どもたちが自ら取材し、広報さっぽろ北区民のページの記事を作る「子ども広報記者」の取り組みを進めます。

◆学生と地域が連携したまちづくり活動を支援します。

◆シニア世代を対象としたまちづくり講座を開催し、まちづくり活動の担い手を育成します。

◆町内会と除雪業者、行政による懇談会を通じて、地域の実情に合わせた雪対策を進めます。



留学生と地域住民との交流

就任ごあいさつ

このたび、4月1日付で北区長に就任いたしました。

北区には、1860年ころに開墾の鍬が入れられて以来、約150年の古い歴史があり、豊かな自然環境と調和した美しい街並み、守りはぐくまれてきた伝統文化など、誇るべき魅力がたくさんあります。私は、ここで区民の皆さまと共に、愛着と誇りを持つるまちづくりに携われることに、大きな喜びと責任の大きさを実感しております。

私たち職員は一丸となって、区民の皆さまと力を合わせてまちづくりを進めてまいります。今後とも、ご支援とご協力を心からお願ひ申し上げます。



北区長
加藤 敏彦